

2021/11/5

JFA U-18 女子サッカープレリーグ 2022 中国 実施要項 (12版)

1. 趣旨

一般社団法人中国サッカー協会(以下「本協会」という)は日本サッカー界の将来を担うユース(18歳以下)の選手のサッカー技術向上と健全な心身の育成を図り、広く女子サッカーの普及振興に寄与することを目的とし、長期に渡るリーグ戦を実施する。

2. 名称

JFA U-18 女子サッカーリーグ 2022 中国

3. 主催

一般社団法人 中国サッカー協会

4. 主管

一般財団法人 鳥取県サッカー協会
一般社団法人 島根県サッカー協会
一般財団法人 岡山県サッカー協会
公益財団法人 広島県サッカー協会
一般社団法人 山口県サッカー協会

5. 後援

公益財団法人 日本サッカー協会

6. 協賛

調整中

7. 期間

2022年4月～12月 ※中国女子リーグ・中国女子U-15リーグと日程を合わせる

8. 会場

グラウンドは、人工芝・天然芝会場が望ましい。

9. 本リーグは無料試合とする

10. 本リーグの組み合わせは、リーグ運営委員会にて決まり次第決定し、発表する。

11. 参加資格

- (1) 本協会に「女子」の種別で登録した加盟登録チームであること。
- (2) 2004年4月2日から2010年4月1日までに生まれた女子選手である事。
- (3) クラブ申請制度の適用: 本協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一「クラブ」内のチームから移籍すること無く、上記(1)のチームで参加することができる。
 - ①上記(2)を満たしていること
 - ②下記種別区分のチームに所属すること
 - (ア)参加チームの種別区分が「WEリーグ・一般・レディース・大学」の場合:
同一「クラブ」内のチーム登録種別/種別区分「高校」・「クラブ(高校生)」・「中学」・「クラブ(中学生)」・「(男子)2種」・「(男子)3種」のチーム
 - (イ)参加チームの種別区分が「高校・クラブ(高校)」の場合:

同一「クラブ」内のチーム登録種別／種別区分「中学」・「クラブ(中学生)」・「(男子)3種」のチーム本リーグに加盟する他のチームで参加(参加申込)していないこと。

(クラブ内セカンドチームとの同時登録は認めない)

他のリーグに登録している選手は、U18 リーグに重複登録できない。

※他のリーグとは、本協会主催の各種リーグを指す。(別途移籍期間を設ける 本要項 23 条)

- (4) 外国籍選手:5名まで登録でき、1試合3名まで出場できる。
- (5) 移籍選手:本大会の予選を通して、選手は他のチームで参加(参加申込)していないこと。
- (6) 中学生以上の選手であること。ただし、当該年度に満16歳以上の選手が過半数を占めていること。
また、中学生選手は、試合中3名までしか同時にプレーすることが出来ない。
※中国女子U-15サッカーリーグ(以下「U15リーグ」という)設立趣旨を鑑みると、中学生が主体となるチームが本リーグに参加することは望ましくない。

12. 本リーグのチーム参加申し込みとその期限は次の通りとする。

参加するチームは、所定の参加申込書を2022年1月17日(月)必着で中国サッカー協会に提出する。

13. 参加料 80,000円 (13チーム)

2022年3月14日(月)までに、下記口座に振り込む

(振込手数料は各チームで負担すること)

◆郵便局から振込みの場合

[振込先]一般社団法人中国サッカー協会 シャ)チュウゴクサッカーキョウカイ

[口座記号番号]15130-60218941

◆他の金融機関から振り込みの場合

[振込先]一般社団法人中国サッカー協会 シャ)チュウゴクサッカーキョウカイ

[銀行名]ゆうちょ銀行 [店名]五一八(読み ゴイチハチ)

[店番]518 [預金種目]普通預金 [口座番号]6021894

14. 参加チームとその数

参加希望13チームで実施する(2リーグ制を取り順位決定戦を行う)

15. 競技方法

- (1) 大会実施年度の公益財団法人日本サッカー協会制定の競技規則による。
- (2) 参加チームを2グループに分け1回戦総当り戦を実施し、後順位決定戦を行う
- (3) 順位決定については、以下で決定する。
 - ① 勝点は、勝ち=3点、引分け=1点、負け=0点とし、勝点の多い方を上位とする。
 - ② 当該チーム内の対戦成績
 - ③ 当該チーム内の得失点差
 - ④ 当該チーム内の総得点差
 - ⑤ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
 - (ア) 警告1回 1ポイント
 - (イ) 警告2回による退場1回 3ポイント
 - (ウ) 退場1回 3ポイント
 - (エ) 警告1回に続く退場1回 4ポイント
 - ⑥ 上記①~⑤でも同じ場合は、抽選により決定する。
 - ⑦ 順位決定戦は各グループ同順位のチームの対戦(一回)とし、日時・会場は別途定める。
各グループ6位、7位は実施しない。又、上位10チームのうち次年度のリーグ不参加がある場合は別途定め行なう
- (4) 試合時間:80分(前・後半40分)
- (5) ハーフタイムのインターバル:原則10分(前半終了から後半開始まで)
- (6) 競技者の数
競技者の数:11名
交代要員の数:7名以内
交代を行うことができる数:7名以内(ただし、後半の交代回数は3回以内とする)
ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数:3名以内

- (7) 役員の数
テクニカルエリアに入ることができる役員の数:6名以内
- (8) ユニフォーム
- a 公益財団法人日本サッカー協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
 - b Jクラブ傘下のチームについては、公益社団法人日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。
日本女子プロサッカーリーグ加盟チーム又はその傘下のチームについては、一般社団法人日本女子プロサッカーリーグ(WEリーグ)のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。
一般社団法人日本女子サッカーリーグ加盟チーム又はその傘下のチームについては、日本女子サッカーリーグの要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。
ただし一部でも仕様が異なる場合は認められない。この際、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得ない場合、審判員用のカラーシャツを複数色、チームで準備出来る場合のみ使用を認められる。
 - c ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ソックス)については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書の際に記載し、各試合に必ず携行すること(FP・GK用共)。本協会に登録されたものを原則とする。
 - d 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち合いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する
 - e 前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
 - f シャツの前面・背面に参加申込の際に登録した選手番号を付けること。ショーツの選手番号については、つけることが望ましい。
 - g ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。
 - h ユニフォームへの広告表示については公益財団法人日本サッカー協会「ユニフォーム規程」の基づき承認された場合のみこれを認める。
- (9) 試合球は6個用意して行う。
- (10) その他
- ① 第4の審判員の任命:行う
負傷者の対応:主審が認めた場合のみ、最大2名ピッチへの入場を許可される。
 - ② 暑熱下において、熱中症対策としてCooling Breakまたは、飲水タイムを採用する。
 - ③ 新型コロナウイルス対策により、日程を変更することはある
- 16. 登録**
- (1) 本大会に登録できる選手の人数は、30名とする。
- 17. 懲罰**
- (1) 本大会は、本協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。
 - (2) 大会規律委員会の委員長は中国サッカー協会規律裁定女子委員長とし、委員については委員長が決定する。中国女子委員長が副委員長を務める。
 - (3) 本大会期間中に警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
 - (4) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会規律委員会において決定する。異なる大会で行われる試合に影響を与えない 又警告の累積は当該年度の順位決定戦までとする
 - (5) 本実施要項に記載事項にない懲罰に関する事項は、大会規律委員会にて決定する。
- 18. 入れ替え**
- (1) 下位チームは、地域リーグ参入戦上位2チームと入れ替え戦を行い、勝利した2チームが昇格する。
(2022年度は実施しない)
*昇降格に関しては、2023年度より実施する。

19. 上位大会へのシード

将来的には、上位チームは 2024 年度開幕予定の全国 U18 リーグに繋がる。(未定)

20. 表彰

優勝・準優勝・第 3 位チームは表彰する

21. 試合開始時間

いずれか一方のチームが試合開始時間に遅れた場合、相手チームは試合ができる範囲で可能な限り待機しなければならない。最終判断は、大会運営委員会(委員長)の判断によるものとする。

22. その他

(1) 試合の中止・中断の決定について

① 試合の中止・中断の決定については、会場責任者及び当該試合の主審と協議の上、決定する。

その後の処置については、大会実行委員会において協議の上、決定する。

② 後半 20 分終了後、中止された場合は、その時点のスコアで試合成立とする。

③ 一方の責任により中止となった場合は、帰責事由のあるチームを 0 対 3 の負けとする。

(2) 大会要項に規定されていない事項については、大会運営委員会(委員長)において協議の上、決定する。

(3) 参加チームは、KICK OFF より出力した選手証・登録選手一覧表を印刷したもの(カラー印刷)を持参する。顔写真がないものは不可。不携帯の選手は当該試合への出場を認めない。またスマートフォンや PC 等の画面に表示したものを認めるが、会場の環境によっては表示できない場合もあるので印刷したものが望ましい。

(4) マッチコーディネーションミーティング: 試合 70 分前に行う。チームは、正副のユニフォームを準備すること。

(5) メンバー提出用紙: マッチコーディネーションミーティング時に、出場選手の選手証と共に運営担当者に 4 部提出する。

(6) リーグ規定に違反し、その他不都合な行為のあったときは、そのチームの出場を停止する。

(7) 審判については次の通りとする。

① 大会事務局は、試合を行う各県審判委員会に審判の派遣を依頼する。

② 主審は 3 級以上、副審は 4 級以上(ユース審判可)とする。

③ 第 4 審判、記録員は当該チームから選出する(審判有資格者とする)。

23. 移動・移籍期間

他のリーグ(協会主催の各種リーグ)との移動・移籍については、下記の期間内で手続きが完了した場合のみ認めるものとする。

移動・移籍期間 2022 年 7 月 24 日(日)~7 月 31 日(日)

上記期間に、移動・移籍を希望する選手の登録変更届を事務局に提出する。

※地域リーグ参入戦までを適用とする。

24. 問い合わせ先

事務局

山陽女学園高等部 阿部 美帆

TEL 0829-32-2222

携帯 090-2800-3700 Mail abe@sanyo-jogakuen.ed.jp